

問1 赤道付近に位置し、標高が1000メートルを超えるアフリカ東部の高地で見られる、気候や生活の様子について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2025年 岐阜公立入試 類似）

- 赤道直下のため、季節による気温の変化は小さいが、標高の影響で年間を通じて涼しい。
- 緯度が低いため、一年を通じて30度を超える猛暑が続き、雨季と乾季をはっきりと分かれる。
- 南半球からの冷たい季節風の影響を直接受けるため、冬には氷点下まで気温が下がる。
- 海拔が低く平坦な土地が続いているため、地表の熱が逃げにくく、夜間も非常に気温が高い。

問2 アフリカ大陸のある断面において、海岸沿いの低地にある地点aと、そこから内陸に進んだ標高1500メートル以上の高い場所にある地点bの気候を比較したとします。地点bの年間を通じた気温が地点aよりも常に低い数値を示す要因を、地形の性質に触れて説明したものととして正しいものはどれですか。（2023年 奈良公立入試 類似）

- 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。
- 標高が高い場所では雲が発生しやすく、太陽光が遮られる時間が長いため。
- 内陸部は海から遠いため、暖流による気温上昇の効果が及ばないため。
- 高い山々に囲まれた盆地状の地形で、冷たい空気が底に溜まりやすいため。

問3 南アフリカ共和国を含むアフリカ大陸南部は、世界の工業を支える重要な資源の産地として知られています。この地域で産出が盛んであり、先進国の電子機器製造などに大きな影響を与える資源の状況について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2020年 高知公立入試 類似）

- 地殻内の存在量がわずかで、電子機器の高性能化に欠かせないレアメタルが豊富に産出される。
- アルミニウムの原料となり、熱帯の土壌であるラトソルから採掘されるボーキサイトが主な輸出額を占める。
- 近代産業の基盤となる製鉄の主要な原料であり、広大な露天掘りで採掘される鉄鉱石の産出が集中している。
- 産業革命期から主要なエネルギー源として利用されてきた、古期造山帯で採掘される石炭の国際的な供給拠点となっている。

問4 アフリカのエチオピア高原周辺で見られる、緯度が低いにもかかわらず年間を通じて気温が14度から18度ほどで推移する涼やかな気候の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。（2019年 愛媛公立入試 類似）

- 標高が高い場所にあるため、緯度の低さに反して気温が低くなる。
- 海からの湿った風が遮られるため、気温の年較差が非常に大きくなる。
- 暖流の影響を強く受けるため、同じ緯度の砂漠地帯よりも気温が下がる。
- 高緯度地域と同じように、冬の時期には氷点下まで気温が急低下する。

問5 南アフリカ共和国において、かつて白人政権が、居住区を制限するなどして黒人などの白人以外の人々を不当に差別していた人種隔離政策を何といいますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

- アパルトヘイト
- カースト制度
- 白豪主義
- 同化政策

問6 アフリカ大陸の最南端に位置する南アフリカ共和国において、1990年代前半まで長年にわたって行われていた、白人とそれ以外の人種を厳格に区別し、居住区や公共施設などを分ける人種隔離政策を何といいますか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

- アパルトヘイト
- ホワイト・オーストラリア政策
- カースト制度
- プランテーション

問7 通信インフラの統計データにおいて、ケニアでは百人あたりの固定電話契約件数が極めて低水準であるのに対し、携帯電話の契約件数は急激な右肩上がりの推移を示しています。この現象がケニアの社会に与えた影響や状況として正しいものはどれですか。（2024年 栃木公立入試 類似）

- 銀行の窓口が少ない地域でも、携帯電話の通信網を利用した送金や決済などの金融サービスが普及した。
- 携帯電話のアンテナ整備には莫大な費用がかかるため、通信インフラの普及は都市部の富裕層のみに限定された。
- 固定電話のネットワークが先に完成していたため、携帯電話はあくまで補助的な連絡手段として扱われている。
- 通信インフラの整備よりも先に高度な工業化が達成されていたため、携帯電話は主に工場内の連絡用として普及した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 赤道直下のため、季節による気温の変化は小さいが、標高の影響で年間を通じて涼しい。	赤道付近の地域は太陽からのエネルギーを強く受けるため、本来は熱帯の気候になります。しかし、ナイロビなどの高地では、標高が高いことで気温が低くなり、一年中「常春」のような状態になります。赤道付近であるため、季節による日照時間の差が少なく、月ごとの平均気温の差（年較差）が非常に小さいことも大きな特徴です。
問2	答え 1 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。	地形断面図において、標高の低い地点a（海沿い）と標高の高い地点b（内陸高地）を比較した場合、気温に最も大きな影響を与えるのは「高度による気温減率」です。緯度がほぼ同じであれば、標高が約1500メートル高い地点bは、地点aよりも計算上は約9度ほど気温が低くなります。このため、年間を通じて気温のグラフは地点bの方が低い位置で推移することになります。
問3	答え 1 地殻内の存在量がわずかで、電子機器の高性能化に欠かせないレアメタルが豊富に産出される。	アフリカ大陸南部はコバルト、クロム、プラチナといったレアメタルの世界的供給地です。これらの資源はIT社会を支える精密機器やエコカーの製造に不可欠であるため、この地域での産出状況や輸出の安定性は、日本を含む世界の工業生産に直接的な影響を及ぼします。
問4	答え 1 標高が高い場所にあるため、緯度の低さに反して気温が低くなる。	アフリカ東部のエチオピア高原などは標高が2000mを超える地域が広がっており、緯度が低くても「高地気候」と呼ばれる冷涼な気候になります。同じ緯度にある低地の都市では30度を超える暑さになる時期でも、高地では標高の高さが原因で気温が上がらず、年間を通じて春のような気候が続くことが特徴です。
問5	答え 1 アパルトヘイト	南アフリカ共和国では、少数派の白人が多数派の黒人やアジア系の人々を法的に差別する人種隔離政策（アパルトヘイト）を長年続けていました。この政策により、居住地や公共施設の利用、結婚などが制限されていましたが、国内外の批判の高まりを受けて1991年に廃止されました。
問6	答え 1 アパルトヘイト	南アフリカ共和国では、少数の白人が多数の黒人などを支配する体制を維持するため、法的に人種を分離する政策がとられていました。この制度は国際的な非難を浴び、日本を含む多くの国々から経済制裁を受ける原因となりましたが、1990年代に入りデクラーク大統領らによって廃止へと導かれました。
問7	答え 1 銀行の窓口が少ない地域でも、携帯電話の通信網を利用した送金や決済などの金融サービスが普及した。	固定電話を飛び越えて携帯電話が普及したケニアでは、この通信網を応用したモバイルマネー（ムペサなど）が急速に発展しました。これにより、銀行の店舗やATMが少ない農村部でも、携帯電話一台で安全に送金や支払いができるようになり、経済の活性化に大きく寄与しています。インフラが未整備であることを逆手に取り、最新のデジタル技術が社会の仕組みを支える基盤となっています。